

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	3,527,303 <32,149,276>	5,541,064 <30,027,043>	3,927,567 <27,774,392>	4,335,535 <79,353,676>	28,548,536 <98,629,488>
	補正予算（千円）	<99,068,611>	40,695,309 <53,050,732>	268,545 <11,521,655>		
	繰越し等（千円）	8,334 <216,792,886>	-2,449,404 -<12,323,292>	37,982,904 <42,244,647>		
	計（千円）	3,535,637 <348,010,773>	43,786,969 <70,754,483>	42,179,016 <81,540,694>		
	執行額（千円）	3,009,542 <324,305,453>	26,995,494 <69,789,112>	41,562,020 <81,156,844>		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		施策目標の達成に向けて着実に進展しており、今後も引き続き必要な施策を実施していく。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること					番号	I-1-1		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項		26年度 当初予算額	27年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策に必要な経費	3,765,987	3,924,831	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策の推進に必要な経費	569,548	2,303,705	
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	地域医療提供体制の再構築に必要な経費		22,320,000	
	●	4							
	小計							4,335,535	28,548,536
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計							<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計							4,335,535 <79,353,676> の内数	28,548,536 <98,629,488> の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	5,506,858	5,600,807	5,497,881	1,101,620	1,142,673
		<32,418,379>	<30,403,783>	<28,164,767>	<79,755,036>	<99,061,658>
	補正予算（千円）		-8,513	-690		
		<99,076,672>	<53,050,732>	<11,521,655>		
	繰越し等（千円）					
		<216,792,886>	-<12,323,292>	<42,244,647>		
	計（千円）	5,506,858	5,592,294	5,497,191		
		<348,287,937>	<71,131,223>	<81,931,069>		
	執行額（千円）	5,277,785	5,374,791	5,309,906		
		<324,565,998>	<70,149,618>	<81,533,613>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策目標の達成に向けて進展しており、今後も医師、看護師等の不足した状況に対応するため、引き続き医師確保や女性医師、看護師等の離職防止、復職支援の強化を進めるべく必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること					番号	I-2-1		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
						26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者等確保対策費	医療従事者等の確保対策に必要な経費	1,101,620	1,142,673	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						1,101,620	1,142,673	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >	
	○	2	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 401,360 >	< 432,170 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<79,755,036> の内数	<99,061,658> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計						1,101,620 <79,755,036> の内数	1,142,673 <99,061,658> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療従事者の資質の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-2-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	16,901,111 <32,149,276>	16,028,963 <30,027,043>	14,661,572 <27,774,392>	12,661,497 <79,353,676>	11,858,350 <98,629,488>
	補正予算（千円）	<99,068,611>	<53,050,732>	<11,521,655>		
	繰越し等（千円）	<216,792,886>	-<12,323,292>	<42,244,647>		
	計（千円）	16,901,111 <348,010,773>	16,028,963 <70,754,483>	14,661,572 <81,540,694>		
	執行額（千円）	16,785,685 <324,305,453>	15,745,735 <69,789,112>	14,541,013 <80,399,851>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		臨床研修をはじめ、医療従事者の資質の向上は順調に実施されているところであり、引き続き、政策目標の達成に向けて現在の取組を進めていくため、必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療従事者の資質の向上を図ること					番号	I-2-2		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
						26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者資質向上対策費	医療従事者の資質向上に必要な経費	12,661,497	11,858,350	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						12,661,497	11,858,350	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						12,661,497 <79,353,676> の内数	11,858,350 <98,629,488> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	1,220,782	1,873,230	846,241	814,642	3,085,937
		<32,149,276>	<30,027,043>	<27,774,392>	<79,353,676>	<98,629,488>
	補正予算（千円）		-296,133	150,801		
		<99,068,611>	<53,050,732>	<11,521,655>		
	繰越し等（千円）			-134,503		
		<216,792,886>	-<12,323,292>	<42,244,647>		
	計（千円）	1,220,782	1,577,097	862,539		
		<348,010,773>	<70,754,483>	<81,540,694>		
	執行額（千円）	1,153,194	1,532,042	837,406		
		<324,305,453>	<69,789,112>	<81,156,844>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策として推進すべき事業については重点的に予算要求を行い、縮減可能な事業については経費の見直しを行うなど、各事業の内容を精査した上で概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療情報化の体制整備の普及を推進すること					番号	I-3-1		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
						26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	814,642	3,085,937	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						814,642	3,085,937	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						814,642	3,085,937	
						<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療安全確保対策の推進を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	483,217	459,128	522,653	529,709	1,540,463
		<32,149,276>	<30,027,043>	<27,774,392>	<79,353,676>	<98,629,488>
	補正予算（千円）					
		<99,068,611>	<53,050,732>	<11,521,655>		
	繰越し等（千円）					
		<216,792,886>	-<12,323,292>	<42,244,647>		
	計（千円）	483,217	459,128	522,653		
		<348,010,773>	<70,754,483>	<81,540,694>		
	執行額（千円）	412,261	437,304	452,251		
		<324,305,453>	<69,789,112>	<81,156,844>		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		施策目標の達成に向けて着実に進展しており、今後も各般の必要な施策を実施し、国民の医療に対する信頼の確保に努めていく。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療安全確保対策の推進を図ること					番号	I-3-2		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
						26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保対策に必要な経費	398,267	1,335,470	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保の推進に必要な経費	131,442	204,993	
	●	3							
	●	4							
	小計						529,709	1,540,463	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						529,709	1,540,463	
						<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		政策医療を向上・均てん化させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	目標超過達成	番号	I-4-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	71,862,668	63,256,956	54,909,783	49,044,122	51,987,090
	補正予算（千円）	3,137,456	-774,552			
	繰越し等（千円）	2,186,086	3,975,317	350,282		
	計（千円）	77,186,210	66,457,721	55,260,065		
執行額（千円）		76,679,737	65,584,275	55,258,814		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策目標の達成に向けて進展しており、引き続き目標達成のために必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	政策医療を向上・均てん化させること					番号	I-4-1			政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項			26年度 当初予算額	27年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	小計									
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立病院機構運営費	独立行政法人国立病院機構運営費交付金に必要な経費	19,787,590	19,231,667		
	◆	2	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立がん研究センター運営費	独立行政法人国立がん研究センター運営費交付金に必要な経費	6,686,664	6,909,572		
	◆	3	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立がん研究センター施設整備費	独立行政法人国立がん研究センター施設整備に必要な経費	52,469	183,333		
	◆	4	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立循環器病研究センター運営費	独立行政法人国立循環器病研究センター運営費交付金に必要な経費	4,316,340	4,843,736		
	◆	5	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立循環器病研究センター施設整備費	独立行政法人国立循環器病研究センター施設整備に必要な経費		757,867		
	◆	6	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金に必要な経費	4,291,557	4,981,847		
	◆	7	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター施設整備に必要な経費	136,983			
	◆	8	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立国際医療研究センター運営費	独立行政法人国立国際医療研究センター運営費交付金に必要な経費	6,316,640	7,198,489		
	◆	9	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立国際医療研究センター施設整備費	独立行政法人国立国際医療研究センター施設整備に必要な経費	674,195	71,633		
	◆	10	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立成育医療研究センター運営費	独立行政法人国立成育医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,587,243	3,718,710		
	◆	11	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立成育医療研究センター施設整備費	独立行政法人国立成育医療研究センター施設整備に必要な経費				
	◆	12	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立長寿医療研究センター運営費	独立行政法人国立長寿医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,057,588	3,428,036		
	◆	13	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立長寿医療研究センター施設整備費	独立行政法人国立長寿医療研究センター施設整備に必要な経費	136,853	662,200		
		小計						49,044,122	51,987,090	
対応表において○となっているもの	小計									
対応表において◇となっているもの	小計									
合計							49,044,122	51,987,090		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	26,899,370	60,508,605	78,465,143	79,132,411	88,220,657
		<783,000>	<883,000>	<1,472,761>	<1,614,231>	<1,780,625>
	補正予算（千円）	103,591,669	7,665,851	57,473,788		
		<7,756,569>	-	-<586,584>		
	繰越し等（千円）	7,135	-1,900,007	10,685,927		
		<53,247>	<206,993>	-<213,375>		
	計（千円）	130,498,174	66,274,449	146,624,858		
		<8,592,816>	<1,089,993>	<672,802>		
執行額（千円）		120,498,544	57,208,841	138,357,998		
		<1,920,791>	<1,022,708>	<670,157>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、更なる感染症対策の充実や予防接種の推進等により、感染症の発生の予防・まん延の防止を図るため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	感染症の発生・まん延の防止を図ること					番号	I-5-1		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症予防事業等に必要な経費	20,045,897	28,963,632	
	●	2	一般	厚生労働本省	感染症対策費	結核に関する試験研究に必要な経費	420,063	420,063	
	●	3	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症の発生・まん延防止に必要な経費	789,290	975,178	
	●	4	一般	厚生労働本省	感染症対策費	特定B型肝炎ウイルス感染者に対する給付金等の支給に必要な経費	57,200,000	57,200,000	
	●	5	一般	検疫所	検疫業務等実施費	検疫業務等に必要な経費	677,161	661,784	
	小計						79,132,411	88,220,657	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 883,000 >	< 1,383,000 >	
	◇	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 731,231 >	< 397,625 >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
							<1,614,231> の内数	<1,780,625> の内数	
合計						79,132,411 <1,614,231> の内数	88,220,657 <1,780,625> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				
評価方式		総合(実績)・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算(千円)	45,312,223	52,310,841	60,328,376	76,747,653	33,800,363
		<783,000>	<883,000>	<1,472,761>	<1,614,231>	<1,780,625>
	補正予算(千円)	10,904	0	0		
		<7,756,569>	<0>	-<586,584>		
	繰越し等(千円)	-47,110	-155,690	-311,978		
	<53,247>	<443,764>	-<213,375>			
	計(千円)	45,276,017	52,155,151	60,016,398		
		<8,592,816>	<1,326,764>	<672,802>		
	執行額(千円)	44,353,920	50,728,738	59,207,868		
		<1,920,791>	<1,022,708>	<670,157>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、治療方法が確立していない特殊な疾病等の予防・治療等を充実させるため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること					番号	I-5-2		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		26年度 当初予算額	27年度 概算要求額	
対応表において● となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等対策に必要な経費	21,600,207	21,783,569	
	●	2	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患の治療研究に必要な経費	44,000,000	810,817	
	●	3	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等の予防・治療等の充実に必要な経費	517,055	358,423	
	●	4	一般	厚生労働本省	ハンセン病資料館施設費	ハンセン病資料館施設整備に必要な経費		95,663	
	●	5	一般	国立ハンセン病療養所	国立ハンセン病療養所運営費	国立ハンセン病療養所の運営に必要な経費	10,630,391	10,751,891	
	小計							76,747,653	33,800,363
対応表において◆ となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○ となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 883,000 >	< 1,383,000 >	
	○	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 731,231 >	< 397,625 >	
	小計							<1,614,231> の内数	<1,780,625> の内数
対応表において◇ となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計							76,747,653 <1,614,231> の内数	33,800,363 <1,780,625> の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正な移植医療を推進すること				
評価方式		総合・ 実績 事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-5-3
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,532,345	2,483,627	2,544,432	2,628,512	3,279,672
	補正予算（千円）	53,067	0	0		
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	2,585,412	2,483,627	2,544,432		
執行額（千円）		2,569,447	2,472,291	2,497,438		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>評価結果を踏まえ、今後も適正な移植医療を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臓器移植対策事業費【平成27年度予算概算要求：761,944千円（平成26年度予算額：570,489千円）】 ・骨髄移植対策事業費等【平成27年度予算概算要求：2,486,386千円（平成26年度予算額：2,025,311千円）】 ・移植対策費【平成27年度予算概算要求：31,342千円（平成26年度予算額：32,712千円）】 				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	適正な移植医療を推進すること					番号	I-5-3		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療推進事業に必要な経費	2,595,800	3,248,330		
	●	2	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療の推進に必要な経費	32,712	31,342		
	●	3								
	●	4								
	小計						2,628,512	3,279,672		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						2,628,512	3,279,672			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-4
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	147,852,082	147,835,523	148,157,450	144,911,471	140,423,157
		<783,000>	<883,000>	<883,000>	<883,000>	<1,383,000>
	補正予算（千円）	0	-6,206	1,444,898	0	
		<1,397,822>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	0	0	-1,444,898		
		<53,247>	<206,993>	-<213,375>		
	計（千円）	147,852,082	147,829,317	148,157,450		
		<2,234,069>	<1,089,993>	<669,625>		
	執行額（千円）	145,709,768	141,721,345	135,612,366		
		<1,490,520>	<1,022,708>	<666,980>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、今後も被爆者に対する保健、医療、福祉にわたる総合的な施策を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。 ・原爆被爆者援護対策費（平成27年度概算要求額:140,423,157千円〔平成26年度予算額:144,911,471千円〕）				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	原子爆弾被爆者等を援護すること					番号	I-5-4		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
						26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の老人医療等に必要な経費	695,350	625,815	
	●	2	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の援護対策事業に必要な経費	141,530,653	137,171,859	
	●	3	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆放射線の医学的影響の調査研究に必要な経費	1,935,566	1,906,688	
	●	4	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者等の援護に必要な経費	749,902	718,795	
	小計						144,911,471	140,423,157	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 883,000 >	< 1,383,000 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<883,000> の内数	<1,383,000> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						144,911,471 <883,000> の内数	140,423,157 <1,383,000> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できるようにすること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	802,655 <352,620>	2,046,211 <344,049>	1,987,630 <328,980>	1,854,332 <1,280,986>	1,848,643 <1,400,626>
	補正予算（千円）	0	0 -<7,292>	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	802,655 <352,620>	2,046,211 <336,757>	1,987,630 <328,980>		
	執行額（千円）	709,916 <352,620>	1,847,795 <336,757>	1,769,687 <328,980>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、より一層の新医薬品・医療機器の総審査期間の短縮及びドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消を図るため、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できるようにすること					番号	I-6-1		(千円)	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額	政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品承認審査等推進費	医薬品の承認審査等の推進に必要な経費	1,854,332	1,848,643		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							1,854,332	1,848,643	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,280,986 >	< 1,400,626 >		
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計							<1,280,986> の内数	<1,400,626> の内数	
合計							1,854,332 <1,280,986> の内数	1,848,643 <1,400,626> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	3,608,046	3,996,387	3,789,355	2,405,622	2,803,960
		<352,620>	<344,049>	<328,980>	<1,280,986>	<1,400,626>
	補正予算（千円）	0	-51,946	142,764	-	-
			<7,292>			
	繰越し等（千円）	-87,426	207,324	-151,455		
	計（千円）	3,520,620	4,151,765	3,780,664		
		<352,620>	<336,757>	<328,980>		
	執行額（千円）	2,248,023	2,684,621	2,411,080		
		<352,620>	<336,757>	<328,980>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		事前評価分析表に基づき、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること					番号	I-6-2		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	重症スモン患者介護事業に必要な経費	84,593	75,267		
	●	2	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	医薬品の安全対策等の推進に必要な経費	1,812,941	2,257,831		
	●	3								
	●	4								
	小計							1,897,534	2,333,098	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	血清その他の製造及び検定に必要な経費	497,373	460,147		
	◆	2	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	医薬品等の国家検定及び検査等に必要な経費	10,715	10,715		
	◆	3								
	◆	4								
	小計							508,088	470,862	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,280,986 >	< 1,400,626 >		
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
								<1,280,986> の内数	<1,400,626> の内数	
合計								2,405,622	2,803,960	
							<1,280,986> の内数	<1,400,626> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-6-3
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	82,802	202,076	124,549	321,563	334,975
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	82,802	202,076	124,549		
執行額（千円）		77,800	200,495	119,871		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、医薬品の適正使用を推進するために、引き続き必要な経費を適切に要求している。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医薬品の適正使用を推進すること					番号	I-6-3		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品適正使用推進費	医薬品の適正使用の推進に必要な経費	321,563	334,975		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						321,563	334,975		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						321,563	334,975			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、5段階達成度合いは記載できない。	番号	I-7-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	978,286	921,795	624,613	614,785	641,205
	補正予算（千円）		-1,529			
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	978,286	920,266	624,613		
執行額（千円）		968,505	913,133	579,219		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、政策目標の達成に向け、平成27年度も引き続き必要な予算を適切に要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること					番号	I-7-1		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策に必要な経費	487,446	484,356		
	●	2	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策の推進に必要な経費	127,339	156,849		
	●	3								
	●	4								
	小計							614,785	641,205	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							614,785	641,205		

(千円)

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		新医薬品・医療機器の開発を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること					
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-8-1	
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額	
予算の 状況	当初予算（千円）	3,876,076 <32,501,896>	6,226,127 <30,371,092>	4,137,631 <28,103,372>	4,842,184 <80,634,662>	5,986,656 <100,030,114>	
	補正予算（千円）	4,320,000 <99,068,611>	5,013,300 <53,043,440>	2,813,724 <11,521,655>			
	繰越し等（千円）			-2,555,592	2,710,632		
			<216,792,886>	-<12,323,292>	<42,244,647>		
	計（千円）		8,196,076	8,683,835	9,661,987		
			<348,363,393>	<71,091,240>	<81,869,674>		
	執行額（千円）		3,724,934	8,178,118	9,439,787		
			<324,657,773>	<70,125,869>	<81,485,824>		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		再生医療等の安全性の確保等に関する法律案の円滑な施行により、医療として提供される再生医療について、実効性のある安全性確保のための仕組みを構築するために必要な経費を新たに要求しており、更なる再生医療の実用化への推進を図る。					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		新医薬品・医療機器の開発を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				番号	I-8-1		(千円)	
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品等研究開発推進費	医薬品等研究開発の強化に必要な経費	3,903,431	5,089,756		
	●	2	一般	厚生労働本省	医薬品等研究開発推進費	医薬品等研究開発の推進に必要な経費	938,753	896,900		
	●	3	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 79,353,676 >	< 98,629,488 >		
	●	4								
	小計							4,842,184	5,986,656	
							<79,353,676> の内数	<98,629,488> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,280,986 >	< 1,400,626 >		
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
							<1,280,986> の内数	<1,400,626> の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >		
	○	2					< >	< >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計									
合計								4,842,184	5,986,656	
							<80,634,662> の内数	<100,030,114> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-9-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	17,278,802,393	18,102,555,171	18,693,261,248	19,325,312,920	19,697,226,232
	補正予算（千円）	365,276,520	271,245,907	8,095,410	0	
	繰越し等（千円）	▲ 155,862	▲ 3,393,369	6,851,005		
	計（千円）	17,643,923,051	18,370,407,709	18,708,207,663		
執行額（千円）		17,616,962,493	18,345,921,306	18,691,042,480		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		【見直しの上増額】医療費国庫負担の自然増の関係。安定的な医療保険制度の運営を図るため。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					番号	I-9-1		(千円)	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険給付に必要な経費	9,157,590,228	9,401,938,296		
	●	2	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	318,497,449	294,842,308		
	●	3	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の推進に必要な経費	2,777,334	4,193,618		
	●	4	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等に必要な経費	1,105,656	1,125,832		
	●	5	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	10,549,388	10,346,795		
	小計							9,490,520,055	9,712,446,849	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	健康保険事業借入金諸費年金特別会計へ繰入	健康保険事業借入金諸費の財源の年金特別会計健康勘定へ繰入れに必要な経費	11,877,289	11,877,289		
	◆	2	年金特別	健康勘定	保険料等交付金	保険料等交付金に必要な経費	8,314,384,711	8,459,841,980		
	◆	3	年金特別	健康勘定	業務取扱費等業務勘定へ繰入	業務取扱費等の財源の業務勘定へ繰入れに必要な経費	17,425,363	21,954,612		
	◆	4	年金特別	健康勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入れに必要な経費	1,491,105,502	1,491,105,502		
小計							9,834,792,865	9,984,779,383		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
小計										
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
合計							19,325,312,920	19,697,226,232		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	1-9-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	24,750,108	25,863,194	24,901,092	22,919,367	24,154,280
	補正予算（千円）	-2,229,119	-1,886,330	-1,574,914		
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	22,520,989	23,976,864	23,326,178		
執行額（千円）		21,761,373	23,335,789	23,006,842		
政策評価結果の概算要求への反映状況		平成25年度はモニタリングを実施しており、当該結果を踏まえ、高齢者医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病予防の観点から内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査・特定保健指導の実施を医療保険者に義務付け、中長期的な観点から医療費の適正化を推進していく必要があることから、引き続き予算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				番号	I-9-2		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療費適正化推進費	医療費適正化の推進に必要な経費	22,908,621	24,143,534		
	●	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療費適正化の推進に必要な経費	10,746	10,746		
	●	3								
	●	4								
	小計							22,919,367	24,154,280	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							22,919,367	24,154,280		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること				
評価方式		総合 実績 ・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,082,437	2,372,045	1,992,789	1,882,706	1,373,266
		<207,213,245>	<212,691,437>	<133,963,879>	<121,737,080>	<119,491,022>
	補正予算（千円）	1,800,000	0	-54,000		
		-<11,071,006>	-<7,360,107>	-<768,716>		
	繰越し等（千円）	-1,679,748	151,650	0		
		-<6,318,971>	<206,993>	-<213,375>		
	計（千円）	2,202,689	2,523,695	1,938,789		
		<189,823,268>	<205,538,323>	<132,981,788>		
執行額（千円）		1,655,739	1,883,285	1,800,219		
		<189,210,608>	<205,459,038>	<132,967,143>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		保健師未設置又は1人設置市町村は年々解消する傾向にある等、保健師等の専門職の計画的な動員により地域保健従事者の確保が進展していると評価できる。また、研修等により地域保健従事者の人材育成が進んでおり、地域住民の健康の保持、増進及び地域住民が安心して暮らせる保健医療体制の確保が着実に図られていると評価できることから、引き続き地域保健従事者の人材確保及び資質の向上を図るため予算要求をする。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること					番号	I-10-1		(千円)
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要な経費	1,813,621	1,312,428	
	●	2	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	地域における保健医療体制の確保に必要な経費	56,824	56,838	
	●	3	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 883,000 >	< 1,383,000 >	
	●	4	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要な経費	12,261	4,000	
	●	5	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 731,231 >	< 397,625 >	
	小計							1,882,706 <1,614,231> の内数	1,373,266 <1,780,625> の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	業務取扱費年金特別会計へ繰入	業務取扱費の財源の年金特別会計業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 120,122,849 >	< 117,710,397 >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計							<120,122,849> の内数	<117,710,397> の内数
合計							1,882,706 <121,737,080> の内数	1,373,266 <119,491,022> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-10-2
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	22,163,613	19,606,969	15,429,326	12,171,308	12,032,941
		<269,103>	<376,740>	<390,375>	<401,360>	<432,170>
	補正予算（千円）	0	-691	4,413,418		
		<8,061>				
	繰越し等（千円）	0	0	-4,413,418		
	計（千円）	22,163,613	19,606,278	15,429,326		
		<277,164>	<376,740>	<390,375>		
	執行額（千円）	19,271,302	18,736,597	15,320,072		
		<260,545>	<360,505>	<376,769>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価を踏まえ必要な予算を要求した。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること					番号	I-10-2		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額	政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	10,799,662	11,035,907	
	●	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	1,371,646	997,034	
	●	3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 401,360 >	< 432,170 >	
	●	4							
	小計							12,171,308 <401,360> の内数	12,032,941 <432,170> の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計							12,171,308 <401,360> の内数	12,032,941 <432,170> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-11-1
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	160,361	114,015	105,711	1,126,369	1,181,905
	補正予算（千円）	2,933,843				
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	3,094,204	114,015	105,711		
執行額（千円）		3,008,267	36,662	45,154		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>国の健康危機管理体制については、着実に整備されてきており、現在取り組んでいる政策を引き続き実施できるよう要求している。 地域における健康危機管理体制の確立に向けた健康危機管理を担う保健所長等の人材育成についても着実に進んでおり、施策目標の一層の達成に向けて引き続き実施していけるよう要求をしている。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること					番号	I-11-1		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	65,000	65,000		
	●	2	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	健康危機管理の推進に必要な経費	61,369	316,905		
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	1,000,000	800,000		
	●	4								
	小計							1,126,369	1,181,905	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							1,126,369	1,181,905		